



仲間たちと、こだわりの4日間

BumB
東京スポーツ文化館

探究心発見プロジェクト

気づいたら凄いことに
なっていたよ、2026夏



何かひとつ、気になることにこだわってみよう。その先に、人生初の「自分なりの答え」が待っている。

全4日間のプログラム

「気づき・なんだろう・不思議」を見つける「問いのタネ」からスタート。気づきを仲間と共有し、さらに新たな気づきを
得ます。スタッフや専門家のサポートのもと、仲間とともに探究を進めていきます。

第1日 8/19(水) 江戸の文化が残るまち、深川を探検して、気づきの方法を学ぶ

第2日 8/21(金) 日本科学未来館を探検、夜はBumBで仲間と友情を深めよう

第3日 8/22(土) BumBでみんなの「気づき、なんだろう、不思議」を共有しよう

第4日 9/12(土) 探検で見つけた宝物(探究、友情)を確認しよう

対象：(1) 小学生(高学年)・中学生・高校生
(2) 原則、4日間すべての活動に参加できること
(3) 小学生は「一人で宿泊できること」
(4) 探究活動の成果の公表に同意できること

定 員：20名

応募締切：7月29日(水)

参 加 費：7,000 円(資料代・保険料・宿泊費含む)

応募・問い合わせ先

BumB 東京スポーツ文化館 社会教育セクション 担当：相原

〒136-0081 東京都江東区夢の島 2-1-3 TEL：03-3521-7323 FAX：03-3521-3506

URL：https://www.ys-tokyobay.co.jp/ e-mail：bumb-kyoiku@gojin.co.jp

主催 / 東京都教育委員会・東京スポーツ文化館

対象

小学生(高学年)
中学生・高校生

応募締切

7/29(水)

応募詳細はこちら お申し込みはこちら



仲間たちと、こだわりの4日間 探究心発見プロジェクト

自分の気になることを思いきり追いかけられる4日間

探究は、「なんでだろう?」「気になる」といった小さな興味から始まります。本事業では、地域や科学の体験学習を通して、気になることを見つけ、深く掘り下げ、自分なりの答えを形にしていきます。その過程で、自分らしい未来の方向性にも気づくことを目指す自己形成にもつながるプログラムです。4日間を通して、問いを立て、考え、表現し、発信する力を育てます。

Step
1

8/19(水)

問いのタネ

深川探検



13時～17時 深川江戸資料館(集合・解散)

深川江戸資料館を訪ねて、「生活・歴史・環境」をテーマにしたまちあるき調査(フィールドワーク)にチャレンジします。実際に見て・感じて・気づいたことを手がかりに、深川の暮らしやまちの魅力を発見していきます。

Step
2

8/21(金)

探究の深化

未来館探検



13時 日本科学未来館(集合)
～BumB東京スポーツ文化館(宿泊)

未来館を探検しながら、「あれ?なんだろう、これ気になる、どうして?」と気づいたものどんどん写真やメモに記録していきます。展示やアクティビティを体験しながら、新しい見方や発見につなげていきます。

Step
3

8/22(土)

整理・表現

振り返り



宿泊～正午解散
BumB東京スポーツ文化館(宿泊2日目)～解散

江戸資料館や未来館を訪ねて、そこでの気づきや発見をもとに、自分たちのアイデアを広げていきます。グループで話し合ったり、考えを出し合ったりしながら、アイデアを形にしていける活動です。

写真はイメージです。

Step
4

9/12(土)

社会的発信

発表会



13時集合 BumB東京スポーツ文化館(集合・解散)
成果発表会

これまでの探究で考えたことや作ったものを展示し、みんなで見せ合い・共有する発表の場です。自分の学びやアイデアを、他の参加者や来場者に向けて伝えます。

写真はイメージです。



講師 永正 和也氏

一般社団法人ウィルドア モデルづくり事業部スタッフ

高校生との面談は年間 500 回以上、参加者 250 名規模の授業の企画・運営・ファシリテーションも担当しています。一人ひとりとの対話を大切に、本人の視点に寄り添いながら、共に進路や可能性を探り、対話を通して力が引き出される場づくりを目指しています。